

6月11日(日)

9:00~11:30

平成 29 年度塩竈市総合防災訓練

日ごろから災害への備えを
万全にしましょう!



わかりん

6月12日の「県民防災の日」に合わせ、市・防災関係機関および地域住民が一体となった防災訓練を実施し、「東日本大震災」を風化させないよう、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ります。

市民の皆さん、町内会、自主防災組織の皆さんの参加、協力をお願いします。

メイン会場 第三中学校

※マンホールトイレ設置訓練や炊出し訓練などを行います。
また、特殊車両の展示、消防団による演習披露も行います。

訓練対象区域 市内全域

※指定避難所をすべて開設します

発災想定

平成29年6月11日 午後6時、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0と推定される海洋型地震が発生。震度6強を観測し多数の家屋が倒壊、ライフラインが被害を受け、市内全域が停電。大津波警報が発表。



実際の災害と間違いのないよう ご注意ください!

防災行政無線で訓練放送を行います

市内78カ所に設置する防災行政無線から、一斉にサイレンと音声による放送を行います。

エリアメールを配信します

本市全域を対象に緊急速報メール(エリアメール)を配信します。このメールを受信すると、専用の着信音が流れます。また、電波の都合上、本市近隣の市町でも配信されることがあります。



いざというときに備えておきましょう

各家庭では、1人あたり1日3ℓ程度を目安として、最低3日分(9ℓ)の飲料水を備蓄するように心掛けましょう。

また、生活用水の確保も忘れないようにしましょう。

水道水の保存方法

- 1.清潔な容器(ペットボトルなど)を用意し、水道水で十分に洗浄します。
- 2.容器内部に空気が残らないように水道水を満たし、確実にふたをします。
- 3.保存期間(冷暗所で約3日、冷蔵庫で約1週間)が過ぎたら、生活用水などに使用し、新しい水道水に取り替えます。

☎水道部業務課企画総務係 ☎364-1415

訓練内容

◇夜間、市内全域の停電を想定した訓練

夜間に信号機の停止や電話の混乱による通信手段の断絶といった停電時の不便や通電火災の脅威を再認識することを主な目的とします。また、非常持出品の事前準備および避難時の携行、指定避難所までの避難経路や行動を再確認します。

◇避難所開設運営訓練(市民参加型)

備蓄している発電機や投光器などの設置を実際に市民の皆さんに行っていただく訓練です。



▲発電機を囲んで使い方を教わっています



▶実際にマンホールトイレを組み立てます

津波避難マップを活用ください

東日本大震災の津波被害、浸水区域などを踏まえ、津波が発生した場合に避難を要する津波避難エリアや、避難に適した場所、避難所などを示した「津波避難マップ」を広報しおがま6月号と併せて全戸に配付しています。

また、市役所1階チラシラックにも設置しています。

現時点では、工事中の防潮堤があるため、津波注意報発表時の避難対象地域が広がっています。防潮堤がすべて完成した時点で、あらためて津波避難地域の見直しを行います。



☎市民安全課防災係 ☎355-6491